

Ken : **What have you noticed about** Japan since you came?
～について何か気がつきましたかという

Bob : Well... one is... few people wear kimonos.

Ryuji : Oh, yes. We seldom wear kimonos in daily life.

Yuri : We ordinarily wear western-style clothes except for some special occasions.

Bob : What're the special occasions?

Yuri : **For example** : a wedding, New Year's day or Coming-of-Age Day. On these occasions some females wear kimonos. But young girls can't put on kimonos for themselves because they're not accustomed to kimonos. So am I. There're a lot of kimono schools where young girls learn how to put on kimonos. But it's difficult to learn it.

Ken : Bob, **we're sorry you can't see beautiful young ladies in kimonos so often today.**
残念だというときの表現

語句

notice	気づく
seldom	めったに～しない
daily life	日常生活
ordinarily	ふだんは
special occasion	特別なとき

Coming-of-Age Day	成人の日
put on ~	～を着る
be accustomed to ~	～に慣れている

(日本語訳)

健 : 日本に来てから何か気づいた?

ボブ : そうですね……。1つは……あんまり着物は着ていないんだなってこと。

竜二 : そうだよ。ふだんの生活ではめったに着物は着ないんだ。

山里 : 何か特別なとき以外はたいていは洋服だわね。

ボブ : 特別なときって?

山里 : 例えば、結婚式とかお正月とか成人式とかね。そんなときは、着物を着る女の人もあるわね。でも、若い女性はひとりで着物を着れないわ、慣れてないから。私もそうだけど。着つけ教室っていうのがたくさんあるのよ。でも、本当にむずかしいのよ。

健 : ボブ、着物を着た美しい若い女性が、今じゃもうあんまり見られなくて残念だったね。



たいせつな表現

63 ～について何か気がつきましたか

「気がつく」という表現を動詞で言おうとすると、notice とか find (out) とかを使います。例えば、「～についてどんなことに気づきましたか」は、What did you notice about ~? とか What have you noticed about ~? とか What have you found out about ~? などと言います。その他の表現としては、become aware of ~ や become conscious of ~ 「～に気づく」があり、同様の意味を表します。

64 ～して残念です

「～を残念に思います」は、be sorry that ... とか be sorry for ~ とかで表します。例えば、「残念ながら」は、I'm sorry to say, といい、「～して私たちは残念です」なら、We are sorry that といいいます。同様に残念がる表現としては、What a pity that ...! 「……とは何と残念なことでしょう」とか It is sad that 「……とは残念です」があります。